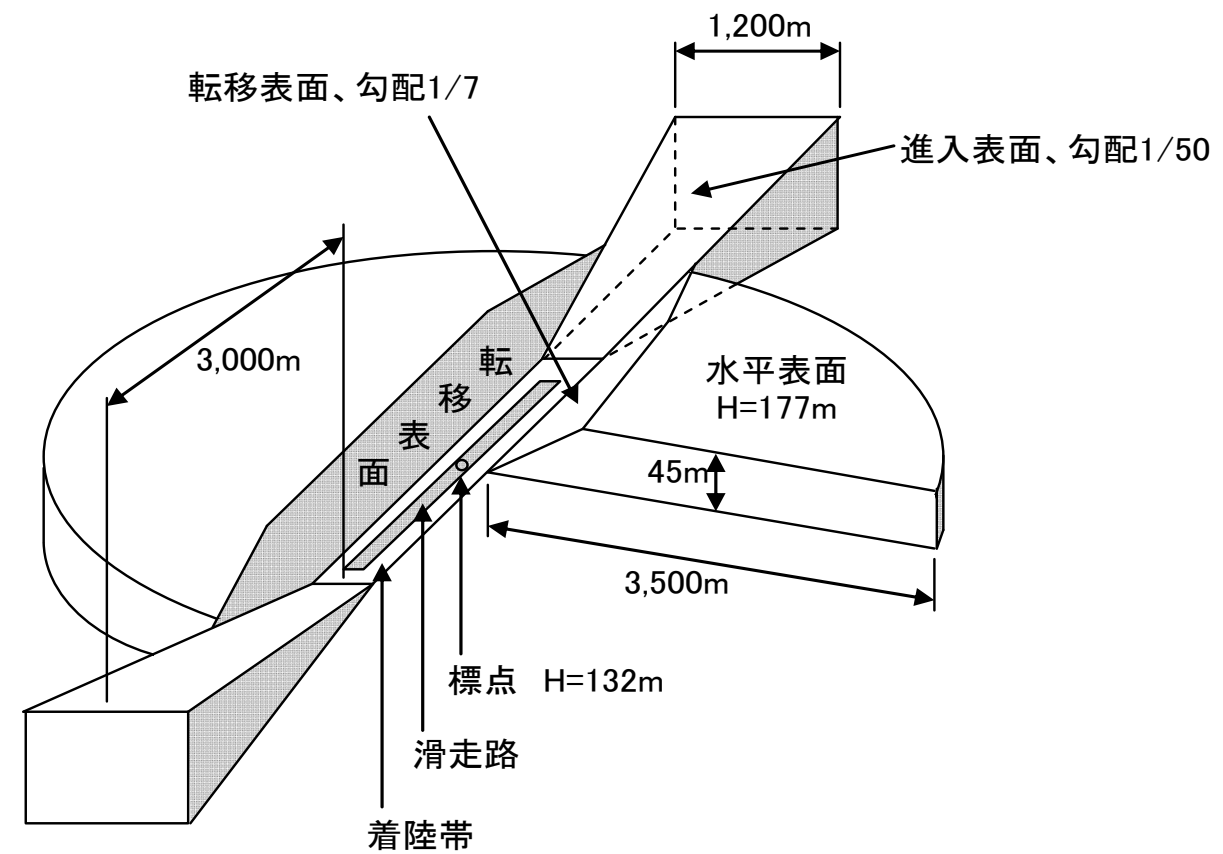
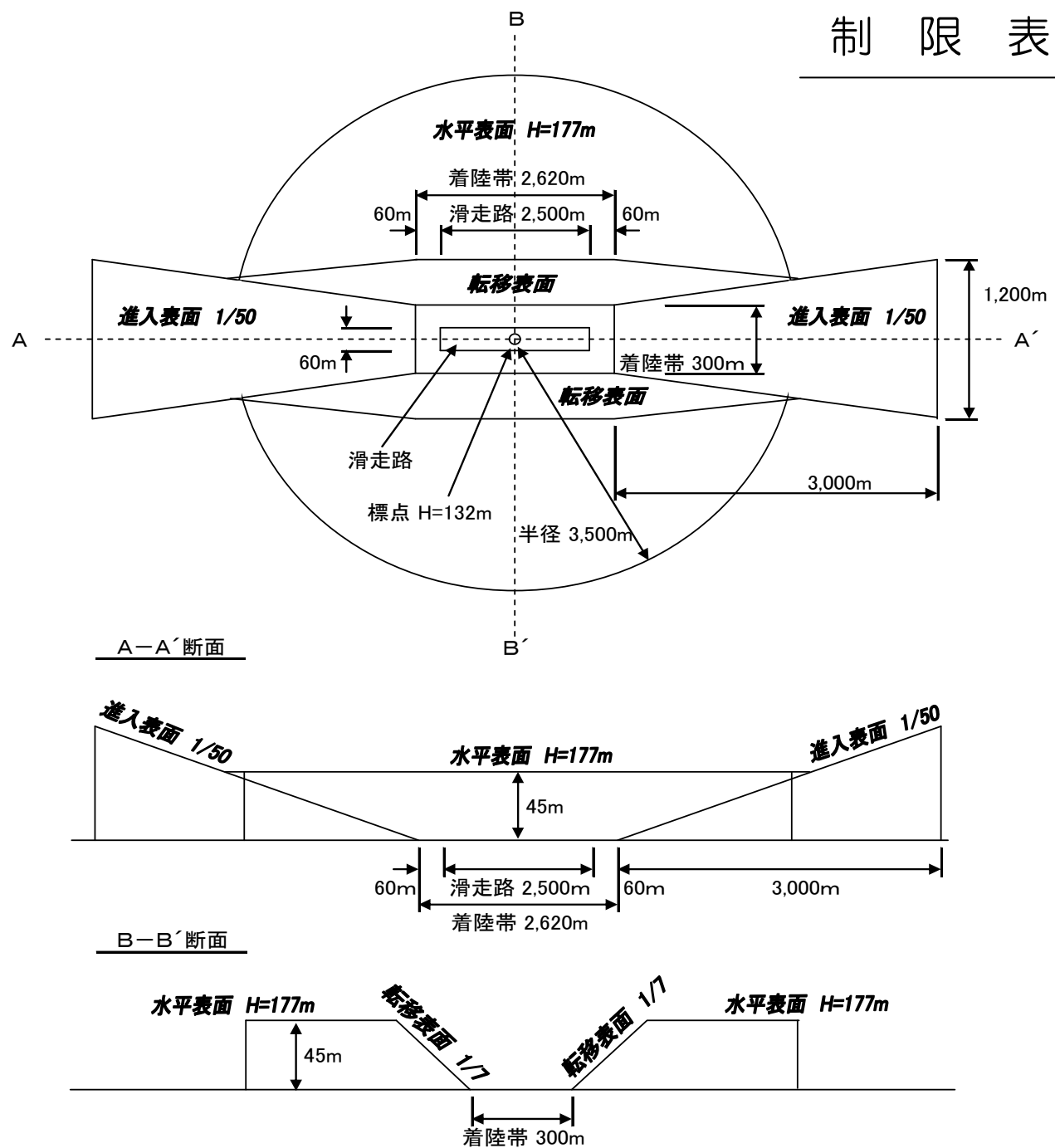
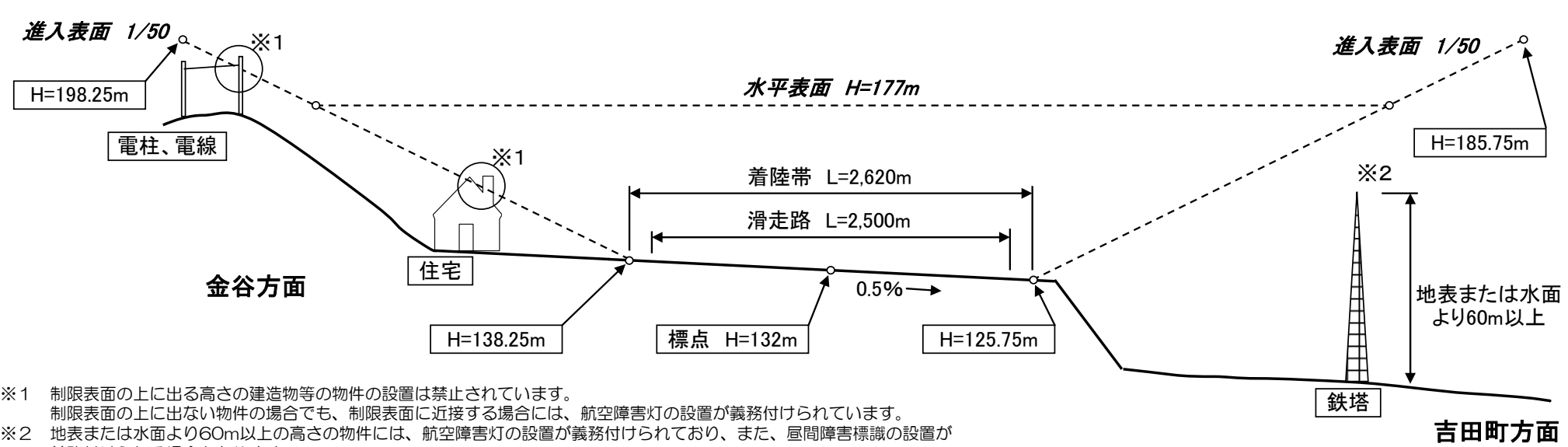


制限表面概念図



A-A'断面参考図



※1 制限表面の上に出る高さの建造物等の物件の設置は禁止されています。
制限表面の上に出ない物件の場合でも、制限表面に近接する場合には、航空障害灯の設置が義務付けられています。
※2 地表または水面より60m以上の高さの物件には、航空障害灯の設置が義務付けられており、また、昼間障害標識の設置が義務付けられる場合もあります。

静岡空港の規格と制限表面

空港の種類		陸上空港	
空港の規格	着陸帯の等級	B	
	滑走路	長さ	2,500m
		幅	60m
着陸帯	長さ	2,620m	
	幅	300m	
制限表面	進入区域	長さ	3,000m
		内側底面の長さ	300m
	外側底面の長さ	1,200m	
	進入表面の水平に対する勾配	1/50	
	転移表面	勾配	1/7
水平表面	半径の長さ	3,500m	
	標点からの高さ	45m	
航空法第40条告示		平成8年7月30日	
標点位置 (世界測地系)		北緯 34度47分46秒	東経138度11分22秒
標高		132.0m	
RWY12側末端標高		138.25m	
RWY30側末端標高		125.75m	